

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	伝統産業振興事業				事業番号	015-020	
担当部署名	産業振興局	局	産業戦略部	部	地域産業創造課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(5)伝統産業のブランド力向上による活性化
			有	取組の方向性	①伝統産業のブランド化		
		寄与するKPI	有・無	指標名	堺伝統産業会館などにおける伝統産品などの年間売上金額		
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	現状値	123,541千円(5年(2015～19年度)の年間平均)	目標値	200,000千円(2025年度)
			有	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	伝統産業のブランド力向上による活性化		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺産業戦略		
3	事業開始年度	昭和 58 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	堺市伝統産業後継者育成事業補助金交付要綱 等		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	伝統産業事業者（87者）、産地組合（6団体）、市民				対象数	単位
						-	-
7	事業の目的	需要拡大、後継者の確保・育成、認知度の向上等の課題解決に向けて取り組む伝統産業事業者に対し、生産力を強化に向けた支援、伝統産品の需要開拓や後継者育成等の振興施策を実施し、伝統産業の認知度、ブランド力の向上により産業として次世代へ継承することを目的とする。					
8	事業内容	①伝統産業のブランド推進のための施策 ②販路開拓や技能継承に取り組む産地組合等への補助 ③後継者を育成する伝統産業事業者への補助 ④製造工程の見学や体験をしてもらうための環境整備にかかる経費への補助 ⑤異業種との連携により商品開発から販路開拓等までを一体的に取り組む事業にかかる経費への補助 ⑥工場の用に供する建物の取得等、生産設備等の購入・改修、操業環境の整備や生産性の維持・向上のための設備等の購入・改修及び稀少道具類の購入・修理に要する経費への補助 ⑦市民団体や企業等が堺の伝統産品の魅力を発信する活動にかかる経費への補助 ⑧ツアー・オブ・ジャパン堺ステージの開催					
	※国・府の基準より上回って実施した内容						
9	主な支出先	市内企業等					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	堺伝匠館における販売額	万円	目標値	15,600	29,000	41,000	53,000
			実績値	23,344	38,886		
			達成率	150%	134%		
	当該指標を選定した理由	当該指標は、伝統産業のブランド力を表し、本事業の成果指標として測ることができるため。（基本計画KPI）					
	目標値の設定根拠・算出方法	堺伝匠館のショップやオンラインショップ等による販売額					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	伝統産業のブランド力向上に寄与するsakai kitchen(堺キッチン)を活用したプロモーション実施回数	回	目標値	4	4	7	
			実績値	12	6		
			達成率	300%	150%		
	当該指標を選定した理由	伝統産品の魅力を発信する展示・販売、実演、ワークショップ等のプロモーションを実施することは、認知度、ブランド力向上につながり、成果指標達成に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市伝統産業ブランド推進事業、市関連イベントでのプロモーション実施回数					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		伝統産業振興事業				事業番号		015-020									
Ⅲ. 投入量																	
事業コスト																	
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）																	
		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度									
		決算		決算		当初予算		当初予算									
事業費（a）		69,358		71,707		82,097		103,597									
13	財 源 内 訳	国支出金		0		0		0									
		府支出金		0		0		0									
		市債		0		0		0									
		その他（産業活性化基金繰入金、JKA補助金、ツアー・オブ・ジャパン堺ステージ応援指定寄付）		11,431		5,331		10,100									
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0									
		一般財源		57,927		66,376		71,997									
14		人件費（b）		16,200		17,010		17,640									
15		年間経費（c）=(a)+(b)		85,558		88,717		99,737									
事業費の内訳																	
（単位：千円）																	
16	事 業 費 内 訳	項 目		年度		事業費		うち一般財源		項 目		年度		事業費		うち一般財源	
		ツアー・オブ・ジャパン堺ステージ開催負担金		R7	決算	40,000	37,660	伝統産業異業種連携（商品開発・販路開拓）チャレンジ補助金		R7	決算	2,782	2,782				
				R8	予算	40,000	29,900			R8	予算	11,000	11,000				
		伝統産業後継者育成事業補助金		R7	決算	11,472	11,472	市民・企業等が行う伝統産品活用・発信促進補助金		R7	決算	57	57				
				R8	予算	16,000	16,000			R8	予算	1,900	1,900				
		伝統産業ブランド推進業務委託料		R7	決算	7,604	7,604	伝統産業生産力強化支援補助金		R7	決算	0	0				
				R8	予算	10,000	7,806			R8	予算	20,000	0				
		地場産業振興事業補助金		R7	決算	3,193	3,193	伝統的工芸品産業振興協会賛助会費		R7	決算	50	50				
				R8	予算	3,765	3,765			R8	予算	50	50				
		オープンファクトリー推進事業補助金		R7	決算	200	200	その他（委員報酬など）		R7	決算	16	16				
				R8	予算	800	800			R8	予算	82	82				
		Ⅳ. 事業の効率性															
単位当たり経費																	
17	区 分		単位		令和6年度		令和7年度										
	① 堺伝匠館における販売額		万円		23,344		38,886										
	② 上記①にかかる年間経費		千円		46,530		42,174										
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位		1,993		1,085										
	算出についての説明等		伝統産業のブランド化を推進するための事業経費+人件費														
Ⅴ. 評価																	
費用対効果に係る所見																	
堺伝匠館では、管理運営業務を担う民間事業者による体験イベント、クルーズ船乗客への出張販売、団体客の誘客などの取組を実施した。加えて、SNSでの発信強化、レビューサイトによる高評価及び万博を活用した誘客イベントの実施により、来館者数が増加し、売上目標額を達成した。堺伝匠館における販売額の大幅な増加により、単位当たり経費は減少した。																	
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）																	
本事業は、「堺市基本計画2025」における戦略「1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～」の「（5）伝統産業のブランド力向上による活性化」に寄与する事業である。堺の伝統産業の認知度、ブランド力の向上を図るため、伝統産品やその魅力を引き立てる逸品を認定し、首都圏等における展示・販売、メディア・インフルエンサー向けイベント、SNSを活用した情報発信等を実施した。また、異業種との連携により商品開発から販路開拓までを行う伝統産業事業者の取組のほか市民団体や企業等による伝統産品の活用及び魅力発信に係る取組の促進、職人の技や製造現場の見学・体験を提供するオープンファクトリーの環境整備を支援した。加えて、後継者育成の支援など伝統産業の持続的発展に向けた取組を一体的に推進した。																	
堺伝匠館においては、民間事業者のリソースを活用した効率的な管理運営に加え、体験イベント、クルーズ船乗客への出張販売、団体客の誘客などの取組を実施した。また、万博会場での誘客イベントなどを通じて伝統産業への関心が高まったことで来館者数は前年度比117%に増加した。																	
取組の結果、さかい利晶の杜、観光案内所、ビジターセンター等の関係施設を合わせた伝統産品等の売上は450,847千円となり、「堺市基本計画2025」における最終目標（200,000千円）を大きく上回った。																	
令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）																	
20	必要性	■ 高い □ 低い	本事業は、伝統産業の魅力発信や後継者の育成をはじめとする伝統産業事業者への支援などを通じて認知度及びブランド力の向上を図る事業である。これまでの取組により、伝統産業事業者の持続的かつ主体的な活動が促進され、また、「関心を高める」「知る」「触れる」「購入する」といった一連の流れが構築され、KPIである堺伝匠館等会館等の売上額の増加につながっていることから、需要創出から消費喚起まで一体的に機能しており、有効性が高いと考える。また、伝統産業事業者にとって新たな顧客獲得や販路拡大にもつながるものであり、今後も継続的な実施が必要である。														
	有効性	■ 高い □ 低い															